

カナダのブリティッシュ・コロンビア大学におけるコンピュータ環境

工学部機械システム工学科 白 瀬 敬 一

1. はじめに

平成6年4月から平成7年3月までの1年間、カナダのバンクーバーにありますブリティッシュ・コロンビア大学（UBC: The University of British Columbia）に、日本学術振興会の在外研究員として滞在する機会を得ました。帰国後しばらくして情報処理センターからの御依頼もあり、滞在中に利用した UBC のコンピュータ環境について簡単に紹介させていただこうと思います。

2. コンピュータ環境

ご存じのとおりカナダはアメリカに隣接しており、コンピュータ環境、特にネットワーク環境は良く整備され、日本語環境が実現できないことを除けば非常に快適に利用することができました。私が滞在していた機械工学科では、42 台のワークステーションが1 台の大型 CPU サーバ (Sun 670MP, 4CPU, 128Mbytes of main memory, 14Gbytes Hard Diskstorage) に接続され、ネットワークを含めたシステムの維持・管理は2 人の電気系エンジニアに任されていました。42 台のワークステーションのうち約半数は一室にまとめられ、学部生や大学院生に解放され、残りの半数は教職員の部屋や実験室に配置され、それぞれの研究グループに解放されていました。

また、ソフトウェアとして論文作成用の LaTeX, Island Write/Draw, 構造解析用の ANSYS, CAD/CAM用の CADKEY, SDRC I-deas, PRO/ENGINEER, データ処理/制御系解析用の Matlab 等々、機械工学科として数十種類が準備されており、いずれのワークステーションからも同じ環境で作業ができるという点で非常に便利でした。欠点といえば、ハードウェアやソフトウェアの更新、データファイルのバックアップといったメンテナンスが頻繁に行われ、その度にコンピュータが利用できないことでしょうか。

また、大学全体では Campus Computing and Communications が運営・管理をしているようで、図に示した情報誌の発行をはじめ、講習会の開催なども行っているようです。図に示した情報誌の特集は World Wide Web でしたが、この時はじめてその存在を知りました（帰国後、久米宏氏のニュースステーションでも特集され驚きました）。日本でも幾つかの大学が World Wide Web 用のホームページを持っていますが、その殆どが日本語で、海外への情報発信になっていないことが残念です。我が機械システム工学科の場合は、ホームページもありませんから早速準備したいと思います（すでに、ありましたらごめんなさい）。どなたか「簡単なホームページの作り方」を教えてくださいませんか？

3 . 日本語環境

バンクーバーは観光都市であり日本人観光客も多く、ダウンタウンのホテルやギフトショップでは日本語もOKです。しかし、電子メールで日本語を使うためには少々苦勞しました。電子メールを送信する場合は、日本から持参したノートパソコンで日本語のテキストファイルを作成し、漢字コードを変換してからワークステーションに転送し、そのファイルを電子メールとして送信します。受信する場合は逆の手順です。とはいっても、IBMフォーマットのディスケットの読み書きが、直接ワークステーションで実現できる環境であったために、ノートパソコンとワークステーション間のファイルの転送は非常に簡単でした（日本でもこのようなことは可能なのでしょうか？）。

日本語環境といえば、外国人にとっては日本語の入力方法が非常に面白かったようです。ノートパソコンで、アルファベットからローマ字、ローマ字からひらがな、ひらがなから漢字という一連の変換を実演すると一様に驚いていました。「山」「川」「木」といった象形文字は、絵を描いてみると意味が理解できるので、即席の日本語講座となりました。

4 . おわりに

平成7年1月17日、神戸市で発生した大地震。CNNもトップニュースで取り上げ、倒壊した阪神高速道路の映像はショッキングでした。こうした大震災にも拘わらず、神戸大学の恩師に送った電子メールは3日後には返事が届き、無事を確認することができました。また、1日100通以上の地震関連ニュースがネットワークを介して入手できましたが、画面に表示されるのは英語のニュースばかりで（日本語のニュースは表示されずに読み飛ばされてしまう）、1日に2、3通読むのがやっとでした。海外でコンピュータを利用する限り、日本語環境でないことは仕方がないとしても、日本語のニュースが表示されずに読み飛ばされてしまうのには困りました。表示されれば漢字コードの変換で読める可能性があるからです。もっとも、地震のニュースは延べ週5時間ほどあった日本語TVが放映してくれていました。が.....

カナダでのコンピュータ環境の話から、ネットワーク、日本語環境と話はそれてしまいましたが、今後、海外でコンピュータを利用される方々に少しでも参考になれば幸いです。



CAMPUS COMPUTING & COMMUNICATIONS

COMPUTING AND COMMUNICATIONS, THE UNIVERSITY OF BRITISH COLUMBIA




CC&C Special Issue

CC&C Special Issue

Search keyword

Data Transfer Complete

Welcome to a special issue:



World Wide Web and Internet

→ Interchange services

- [Interchange delivers all-inclusive subscription packages](#) (page 3)
- [Interchange now available: introductory offer provides two months free](#) (page 5)

→ Internet tidbits

- [How many people are *really* on the Internet?](#) (page 6)
- [Internet index](#) (page 7)
- [Internet tools and applications](#) (page 9)
- [More of what you can do with your network](#) (page 11)
- [Getting hooked up to the Internet from a Macintosh](#) (page 13)
- [Tips for travelling the infobahn](#) (page 19)
- [Using the Internet for technical support](#) (page 21)
- [Commercial use of the Internet](#) (page 23)
- [Password protection on UBCLIB](#) (page 18)
- [Securing your UNIX computer](#) (page 26)

→ Web tidbits

- [Web starting points](#) (page 7)
- [Searching the Web](#) (page 15)
- [Campus landmark identifies Library home page](#) (page 17)
- [Setting up your own Web server](#) (page 28)
- [Need help setting up your own Web server?](#) (page 16)

→ Regular features

- [Profiles: Janet Ansell, Publications](#) (page 20)
- [Dear Glenn](#) (page 24)

wendy.alexander@ubc.ca

Campus Computing and Communications が発行する情報誌の表紙